

奈良県の労働市場の動き（平成30年2月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.39倍で、前月より0.01ポイント減少しました。
前年同月比では、0.16ポイント上回りました。
- 全国は1.58倍で、奈良県は0.19ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.54倍で、奈良県は0.15ポイント下回りました。
- 有効求人数（季節調整値）は、24,820人、前年同月比で6.0%の増加となりました。
前年同月比では、34か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、17,807人、前年同月比で6.4%の減少となりました。
前年同月比では、80か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は2.07倍でした。
前月より0.05ポイント下回りました。
- 新規求人数（季節調整値）は、8,915人、前年同月比で3.9%の増加となりました。
前年同月比で、4か月連続の増加となりました。

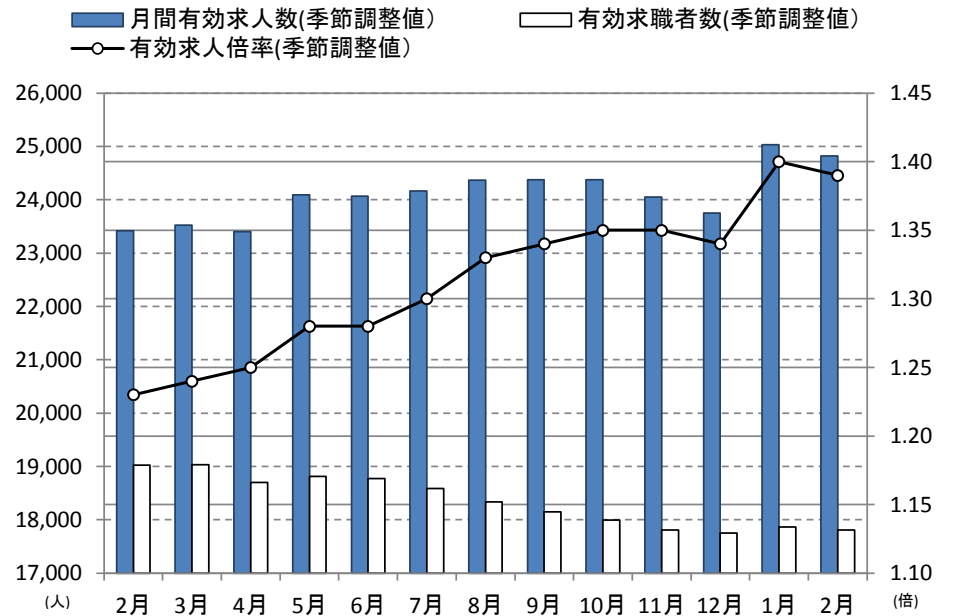
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」において増加し、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」で減少しました。

建設業(前年同月比22.5%増)、
製造業(同2.3%増)、
運輸業、郵便業(同7.8%増)、
卸売業、小売業(同1.1%増)、
宿泊業、飲食サービス業(同12.6%減)、
医療、福祉(同6.4%減)、
サービス業(他に分類されないもの)(同0.1%減)

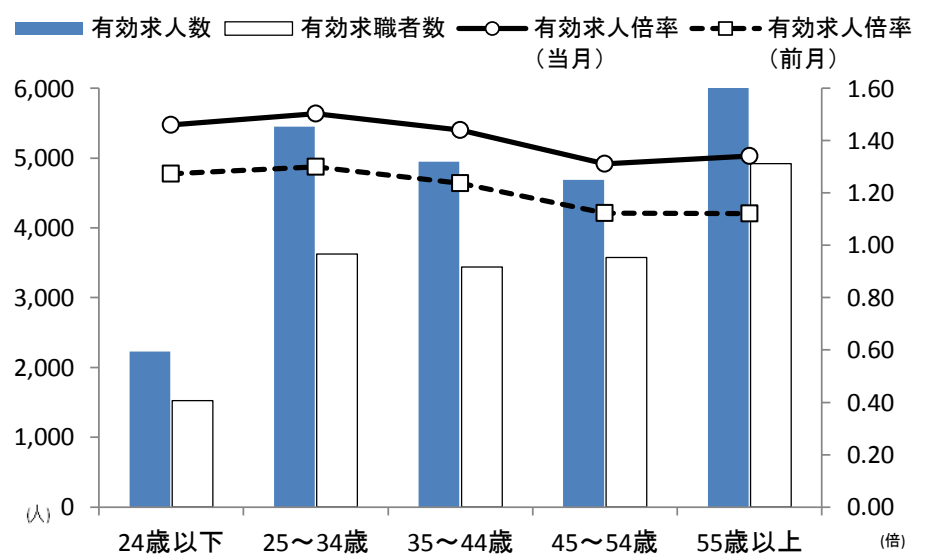
- 新規求人数（原数値）のうちパート求人は4,699人でした。
パート求人の比率は49.8%でした。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,311人で、前年同月比で4.5%の減少となりました。
前月に比べて3.9%増加しました。
- 雇用保険受給資格決定件数は987件でした。
前年同月比で7.8%の減少となりました。
- 雇用保険受給者実人員は3,594人でした。
前年同月比で3.0%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成29年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

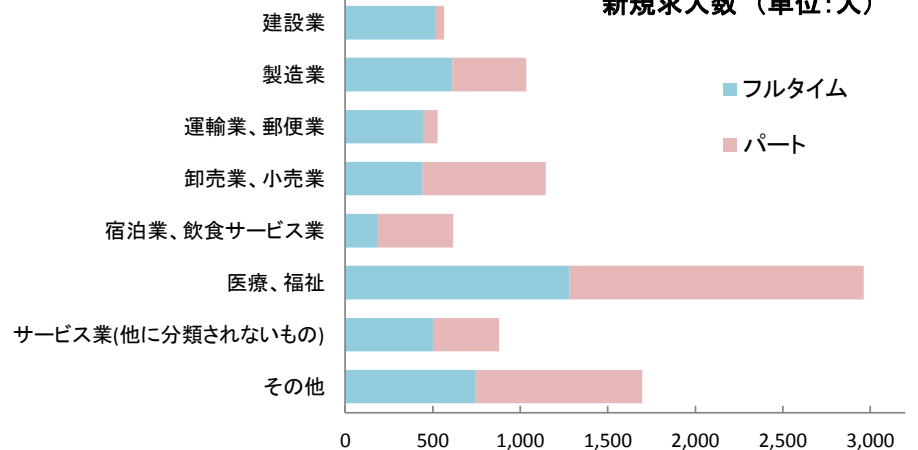
月間有効求人数・有効求職者数・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)



新規求人数(単位:人)



新規求人の産業別割合

